

1 2018年

wish times

WISHの1年を振り返る！

WISH EVENT CALENDAR pg. 2

参加者の声。企画者の声。pg. 3~5

～早稲田大学国際学生寮 WISH の若き寮長たち～

「The RAs of WISH」

No.1 N.S (4F)

pg. 6

WISHで送る1年を振り返る

2017年度「WISH」総集号！！

wish times

2017年のWISH内イベントを振り返ってみます。

今年もユニークなイベントがたくさんあり、特に今年は寮生が自ら主催してくれたイベントが多くみられた年でした。来年度もたくさんのイベント企画、お待ちしております！

↓今年度イベント一覧 (1月以降は予定されているもの)

月	イベント
4	BBイッテQ
5	100キロハイク、早慶戦
6	スポーツ大会、暑さ吹っ飛ばそうめん!!
7	七夕パーティー、2年生限定イベントin江ノ島
8	中学校職場体験
9	ウェルカムパーティー、アソシエイトハウスマスターのお料理教室
10	ハロウィンパーティー、稲門祭出店
11	ヨガ教室byNIKE、パフォーマンスナイト、International Student Forum ドームカミングデー
12	クリスマスパーティー、卓球大会
1	各国の料理祭
2	卒業式、フェアウェルパーティー
3	新寮生ウェルカムパーティー



参加者の声。企画者の声。

2017年に開催された数多くのイベントの中でも新しい試みとして開催されたイベントについての感想をいただくコーナー!企画者、参加者は何を思い、イベントに参加したのか。その「声」をお届けします。

1. 寮生主催SIプログラム:「義太夫節ってなに?」

人間国宝である竹本駒之助様、鶴澤津賀花様にお越しいただき、義太夫節を実演していただいた。約60名の寮生が参加し、義太夫節を楽しむ、WISH SIプログラムとして画期的なプログラムとなった。



義太夫SI企画者より

「義太夫節」という江戸時代から続く日本の伝統芸能を約60名の日本人寮生と留学生に紹介し、興味を持ってもらえたらと思い企画しました。江戸時代の文を現代語訳、また英訳するのはとても大変な作業でしたが、終わった後に参加者のみんなから「駒之助さん、津賀花さんの演奏がすごかった」とか「楽しかった」と言ってもらえて私自身とてもうれしかったです。

義太夫SI参加者より

鳥肌がたちました。生まれて初めて聞いた義太夫節は、部屋の壁を震わせ私へとはね返り、三味線で同じ音を弾いているのにも関わらず、その弾き方によって男性が歩いている風景やお姫様が登場するシーンがイメージとなって浮かんできました。弾き手の隣には語り手がいて、その表現豊かな口調がさらなる感動を呼びました。WISHのSIプログラムを通して、このような感動的な日本の文化に出会うことができ、とてもありがたかったです。今後も、私の知らない日本文化を知ることができたらうれしいです。



2.寮生主催イベント: International Student Forum

WISHでは通常RAと呼ばれる学生スタッフがイベントを企画し、寮生同士の交流促進に努めているが、「もっと英語を使ったイベントをやりたい」と有志が集まりこのイベントが開催された。寮生主催イベントは5月にも開催されたがいずれにせよ、「寮生が主催するイベント」がWISHにとって意義深いイベントであることに変わりはない。



ISF企画者より

WISHの外国人寮生と日本人寮生にもっと仲良くなってほしかったので、このイベントを企画しました。企画会議は半年間に及び、全イベントサポーターが意識して英語でコミュニケーションをとるように心掛けました。多くの国籍が混じるチームメンバーでも、大きなトラブルもなく、イベントを作っていくことができました。イベント当日も、用意したアクティビティを楽しんでもらえ、国籍が違う寮生との交流が深まったな

どのフィードバックを得ることができました。寮全体イベントと比べると規模は小さかったですが、WISHの国際交流をさらに促進させるための一歩を踏み出したイベントになったと感じています。

ISF参加者より

ISFに参加して感じたのは、このイベントのように、留学生とカジュアルに話せる機会はとても有意義だ、ということでした。さまざまなグループワークの中で英語を用いて交流するというのがコンテンツで、僕には留学生と論理的に話せるほどの英語力はありませんでしたが、グループのメンバーが受け入れてくれたおかげで楽しむことができました。留学生に対して、精神的に近くなれたイベントでした。



3.イベント: アソシエイトハウスマスターのお料理教室

2017年の秋学期にWISHに新たなハウスマスターご夫妻が着任されました。そんなご夫妻が企画して下さった企画がこのお料理教室です。現アソシエイトさんはなんと栄養士の資格をお持ちで、身体にやさしい和食の作り方をご教授いただきました。



参加寮生より

今回の料理教室はとても楽しい思い出になりました！僕はWISHに入ってから本格的に自炊を始めましたが、主に洋食しか作っていなかったのので、今後は和食にも挑戦してみようと思い、新ハウスマスター夫妻へのあいさつも兼ねて、今回の料理教室に参加しました。ハウスマスター夫妻はとても優しく、教え方も丁寧だったので、一緒に料理するのがすごく楽しかったです！今回はとてもおいしい豚汁と野菜目玉焼きを一緒に作りましたが、これからもさまざまな和食にチャレンジしようと思いました！

残り少ない

2017年度のおすすめイベント！フェアウェルパーティー(2月)



昨年度のプログラム

昨年度人気・満足度共にNO.1に輝く大イベント

今年度も乞うご期待！

wish times

The RAs of WISH
～早稲田大学国際学生寮 WISH の若き寮長たち～



4階 RA の NS さん

860 人以上の学生の家、早稲田大学国際学生寮 WISH にいる約30人の学生リーダーの存在をご存じだろうか？ RA（レジデント・アシスタント）と呼ばれる彼らは、己の時間を割いて、寮生と共に歩み、時には互いやレジデンスセンターと意見をぶつけながら活動している。すべてはより良い寮を作るために。そんな RA にスポットライトを当てる『The RAs of WISH』シリーズ。初回は4階 RA の NS さんにインタビューを行った。

Q：学部、学年、そして RA 歴を教えてください。

NS：基幹理工学部機械科学・航空学科3年です。RAは2年半以上やっていますね。

Q：理想の WISH 像とは？

NS：個人的な意見だけど、寮生たちがなにかしらの自己実現ができる寮にしたいな。自分の価値観が広がったり、個性を発揮できる場所になってほしい。友達を作って自分の価値を高めるのも、一緒にイベントを企画して寮に対して価値を残したとかのでもいいし、寮生から RA になって寮を変革したいとか。900 人分の個性を発揮できる場所にしたいし、RA として幅広い機会を提供したい。例えば、WISH を卒業した人たちが10 年後、20 年後活躍して、その裏には WISH での 2 年間の経験があっただけでなく、それが友達関係でも仕事関係でも、いろいろな経験をしてほしいなと思います。

Q：どうして RA になろうと思ったんですか？

NS：自分がいるフロアをもっと仲の良いフロアにしたいなと思ったのがきっかけで僕が1年生の時の 4階はほとんど寮生間の交流がなくて、同じフロアでも廊下を挟んでガラス越しに見かけてもあまり交流がない感じで。イベントも少なく、ほかのフロアとかは入寮してすぐに合同フロアイベントやっている中、全然4階は（イベントが）ない。フロア全体の交流もなくて嫌だなって思っていた。自分の仲のいい友達とかも同じような意見をもっていて、『何かこのフロアにできる事ないかな』って…あと、一年生の時に自分でイベントを一つ企画して。入寮時の合同フロアイベントが無いから、RA に相談したら「なんかイベント企画しなよ」って言われて（笑）。11階と合同のフロアイベントを企画して、4階と 11階の寮生企画人も集めて、焼き肉パーティーをやった…。そういう感じでフロアをもっと交流を盛んにして、みんなが交流して楽しいフロアにマジでしたいなって思いました。そういう問題意識があったから、2年生で Jr. RA になってすぐはイベントをいっぱい企画した。今の寮生たちからは仲がいいフロアになったと言われてうれしかったな。

Q：最初の目標は達成できた感じですか？

NS：そうですね（笑）

Q：先ほど前任 RA の話が出ましたが、目標とされている RA や理想像 がありますか？

NS：僕が思っている RA は、何かしらの目的意識を持って主体的に行動していけるのが一番大事なことで、RA とは主体的であるのが大前提のボランティア活動だと思ってる。主体性というのが大事で、それを発揮する部分はひとりひとりいろいろな切り口があると思っていて、寮生と積極的に交流したり、RA 組織の事を考えたり、寮のことを世間一般に対して発信したりとか、自分の中で目的意識を持って活動して、個性や能力を発揮できる人が一番いいのかな、って思ったりします。

Q：今の RA 組織の現状はどうですか？

NS：どんな組織でも現状に満足してはいけないと思うけど、今の RA 組織のすごい良い所は皆が仲良い所で、まず仲が良いから互いを認め合っていて、そういう集団は目的意識を共有する点の前段階として大事。今の雰囲気って、RA たちが楽しく活動できているなど感じていて、いいなって思う。ただ、今後はお互いが何に主体性・目的意識をもって取り組んでいるのかをもっと意識して…「あの人はここで頑張っているから、自分はここで頑張ろう」って感じで、お互いの目的意識を認め合って、それぞれの役割と個性を発揮できたら、もっと良い寮になるんじゃないかな。

Q：WISH のおススメポイントを一つ教えてください！

NS：1つだけ？（笑）やっぱりコミュニティーキッチンだと思う。広いし、キレイで設備も最新。料理しながらいろいろな人と話せて、交流もできる。

Q：自炊は…？

NS：まあまあかな。最近忙しくてできてないけど…。

Q：自炊は大学に入学してからですか？

NS：お菓子作りは入学前からやっていたけど、ご飯つくるのは大学からだね。

Q：僕は大学に入ってからお菓子作りが目覚めました（笑）入寮してから の一番の思い出は何ですか？

NS：フロアが見違えるようなフロアになったことかな。あんまり交流がなかった頃の 4階から、寮生とか RA と一緒にフロアを変えていった思い出…。けどそればかりに浸っていてもね（笑）。4年生になっても頑張ります！

Q：楽しみです！ では、最後に早稲田大学を目指している方に向け、WISH の RA としてメッセージをお願いします。

NS：入学・入寮希望者の人は皆それぞれ「WISH に入って何かしたい」という思いがあって応募してくれると思うから、国際交流がしたい、とか、そういう熱い思いを入寮したらすぐに周りの人や僕たち RA に話してほしいです。皆がやりたいことを 2 年間で実現できる場所を、未来の寮生たちとも作りたいたいなと思います！